



ITmedia Inc.

平成24年3月期 第1四半期 決算説明資料

平成 23 年 7 月 27 日

アイティメディア株式会社

証券コード:2148 東証マザーズ

本資料に記載された業績予想ならびに将来予測は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績は、様々な要因及び業況の変化により、記載されている予想とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。

当社の業績に影響を与えうる事項は「平成23年3月期 決算短信」の「事業等のリスク」に記載されておりますので、ご参照ください。ただし、業績に影響を与えうる要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。また、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災とそれに伴う計画停電等により、当社グループの事業及び業績に直接的又は間接的に影響を与える可能性があります。

本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承下さい。

この資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

本資料及びデータの無断転用はご遠慮ください。

なお、本資料に記載された財務数値及び業績予想は、原則として連結ベースで記載しております。



ITmedia Inc.

平成24年3月期 第1四半期 業績概要

平成 23 年 7 月 27 日

アイティメディア株式会社

証券コード:2148 東証マザーズ

○営業損失が、前年同期比81百万円改善
 売上成長とコスト削減のダブル効果

○売上は、前年同期比8.3%増加

○総コストは、前年同期比5.6%削減

○主な要因

売上面

- **コンシューマー分野売上が前年同期比21%増**
 - スマートフォン関連市場拡大による広告売上増
 - IT分野売上は同5.8%増
- **タイアップ型商品売上が前年同期比31.1%増**
 - ターゲティング型商品売上は、同6.6%増
 - ディ스플레이型商品売上は、同3.1%増

コスト面ほか

- **前期実施の経営合理化によりコスト削減**
 - 人件費は、前年同期比7.3%削減
 - 人件費除く販管費は、同6.9%削減
- **投資部門、スマートメディア事業推進部新設**
 - 新しいスマートメディア開発と、既存のWebメディアのスマートフォンアプリ化を推進

	実績	前期比
売上高	581百万円	+8.3%
営業利益	▲35百万円	+81百万円
経常利益	▲32百万円	+81百万円
当期純利益	▲24百万円	+58百万円

平成24年3月期 第1四半期 ハイライト:事業動向

(単位:百万円)

事業動向

メディア分野	売上(前年同期比)	営業利益(前年差異)
	売上、利益動向	
IT分野	324(+5.8%)	16(+46)
	クラウド市場拡大を取り込み売上成長。コスト削減もあり、黒字化	
エレクトロニクス分野	37(▲1.1%)	▲15(+26)
	震災影響により、売上前年並みも、業務改善により赤字幅縮小	
コンシューマー分野 (アイティメディア)	205(+23.3%)	10(+24)
	スマホ市場拡大を取り込み売上成長。コスト削減もあり、黒字化	
コンシューマー分野 (zoome)	6(▲34.4%)	▲16(+0)
	売上減少するも、コスト削減により、前年同期比損失変わらず	
その他分野 (スマートメディアなど)	7(-)	▲30(-)
	Android端末向けメディアアプリ「Biz誠 for Android」4月リリース	

平成24年3月期 第1四半期に行った主な施策



- 2011/ 4/ 1 企業向け情報を強化し「ITmedia ニュース」としてリニューアル
- 2011/ 4/ 1 話題のデジモノ情報を集約する「ITmedia ガジェット」を開設
- 2011/ 4/ 7 ネット上の旬な情報を幅広く紹介する「ねとらぼ」を開設
- 2011/ 4/14 Android端末向けビジネス情報アプリ「Biz誠」を公開
- 2011/ 4/25 iPhone向けアプリケーション「ITmedia」が「復興 スマートジャパン」に対応
- 2011/ 4/28 「復興 スマートジャパン」のバーチャルイベントを開催
- 2011/ 6/28 「EDN Japan」の譲り受けに関する発表（7月1日譲り受け）



当社の全メディアが総力を挙げ、各分野において復興の一助となる記事を精力的に編集制作し、特設ページに集約。個人・企業の両方の視点から、危機対応と復旧に関する情報やより安全な社会、より強い企業をつくるための情報を発信し、メディア活動を通して震災復興・日本再生への「気づき」と「勇気」、そしてそれを実現する「ナレッジ」を提供。

第1フェーズ(3/30～7/11)の振り返り

- 掲載記事本数 約2,000本
- 累計記事PV 約26百万ページビュー以上
- VEメッセージ参加企業 24社
- チャリティイベント開催数 5回

※参加メディアの一部



平成24年3月期 第1四半期業績（連結）

(百万円)

	当期(4~6月)		前期(4~6月)		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	581	100.0%	537	100.0%	+8.3%
売上原価	233	40.2%	253	47.2%	▲7.7%
売上総利益	347	59.8%	283	52.8%	+22.5%
営業利益	▲35	—	▲116	—	—
経常利益	▲32	—	▲114	—	—
当期純利益	▲24	—	▲82	—	—
包括利益	▲25	—	▲83	—	—

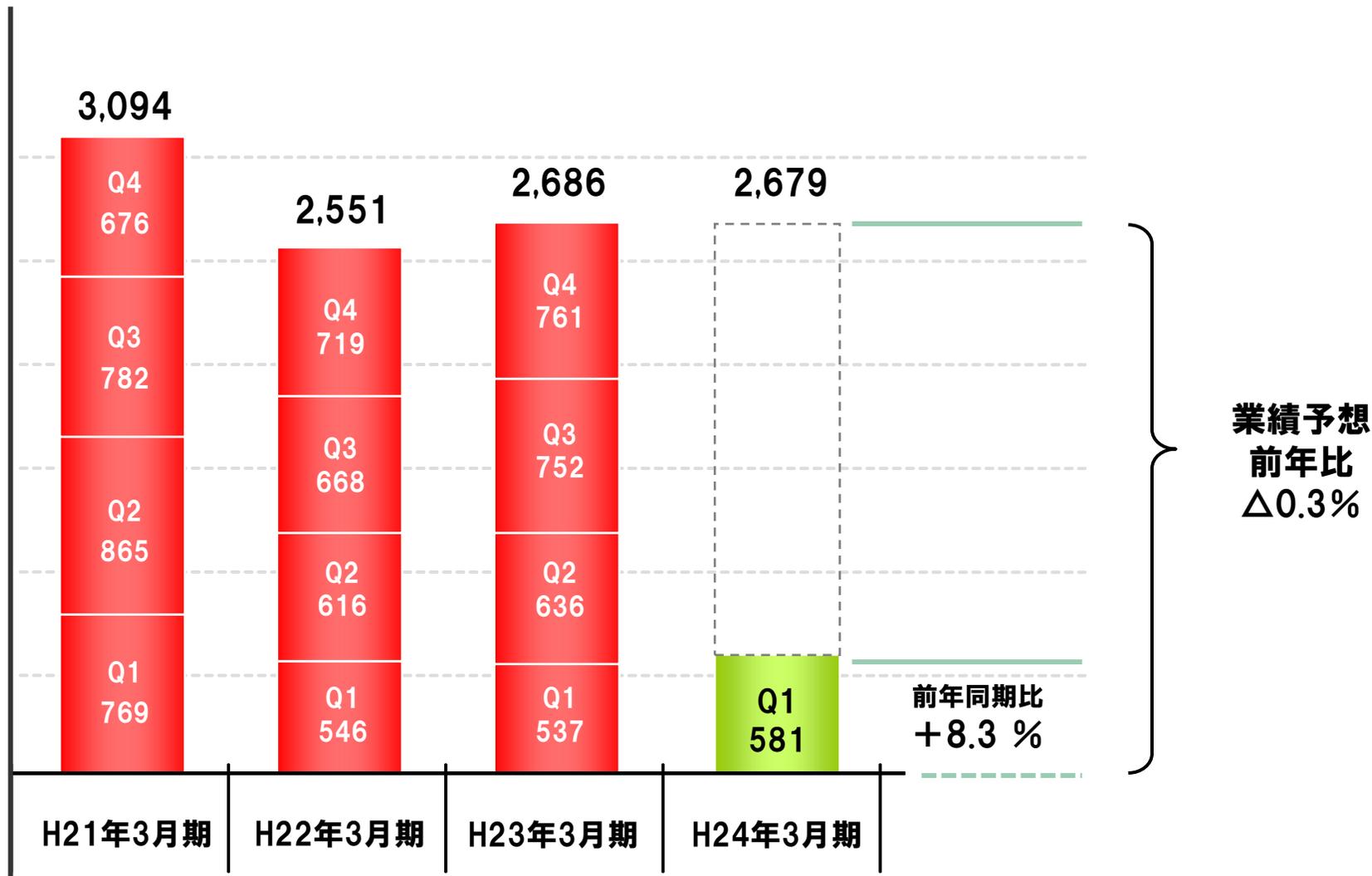
平成24年3月期 第1四半期業績（個別）

（百万円）

	当期(4~6月)		前期(4~6月)		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	575	100.0%	528	100.0%	+8.9%
売上原価	222	38.7%	241	45.6%	▲7.6%
売上総利益	352	61.3%	287	54.4%	+22.7%
営業利益	▲18	—	▲99	—	—
経常利益	▲16	—	▲96	—	—
当期純利益	▲9	—	▲65	—	—

売上高の推移(連結)

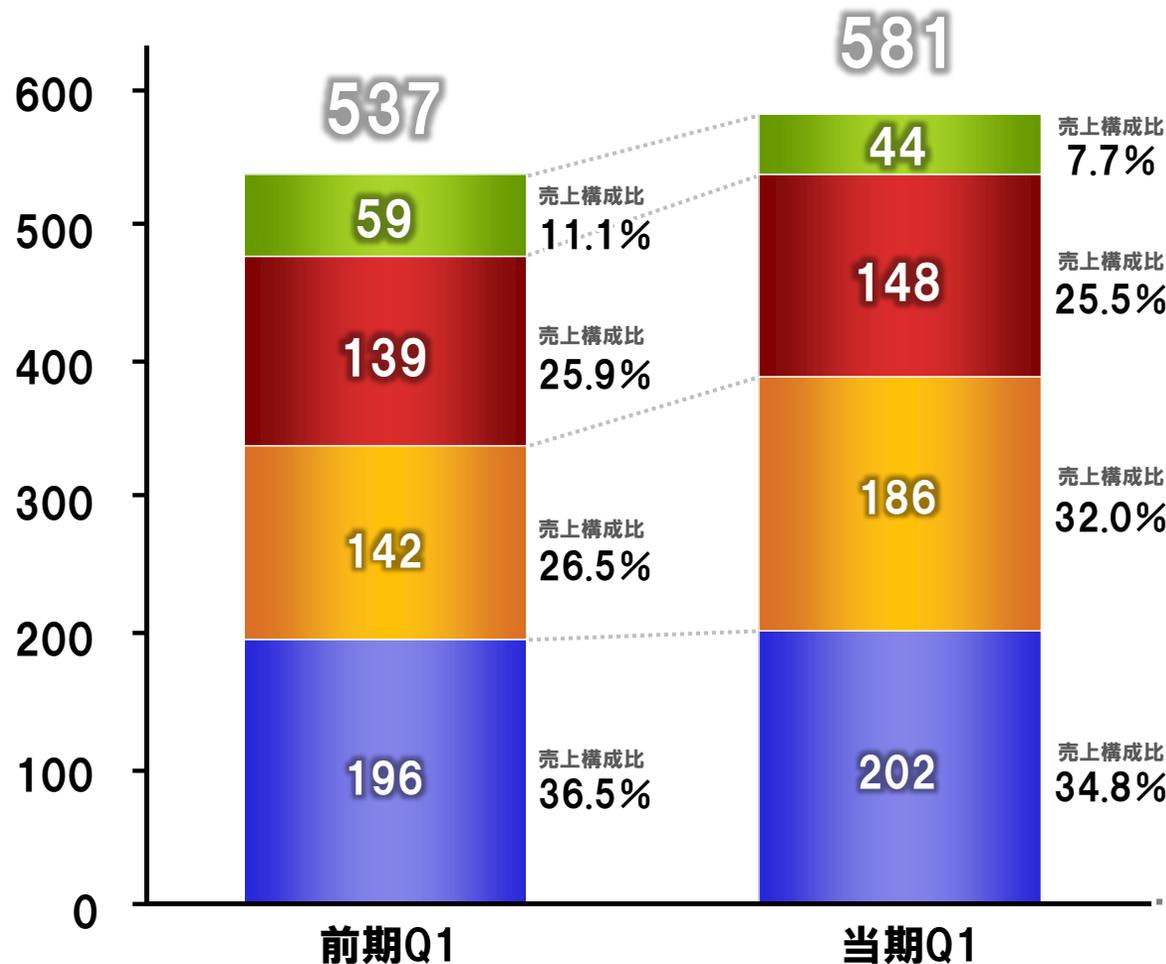
(百万円)



商品タイプ別・売上構成比率(連結・前年同四半期比)

- サービス/その他売上
- ターゲティング型売上
- タイアップ型売上
- ディ스플레이型売上

(百万円)



商品区分

サービス/その他
(前年同期比▲25.1%)

※サービス/その他の売上には、コンテンツ二次使用料、ECなどの売上が含まれます。前期には人材サービスの売上が含まれます。

ターゲティング型
(前年同期比+6.6%)

※ターゲティング型の売上には、「TechTarget」、バーチャルイベント、「ターゲットINDEX」、「フレッシュリード」などの売上が含まれます。

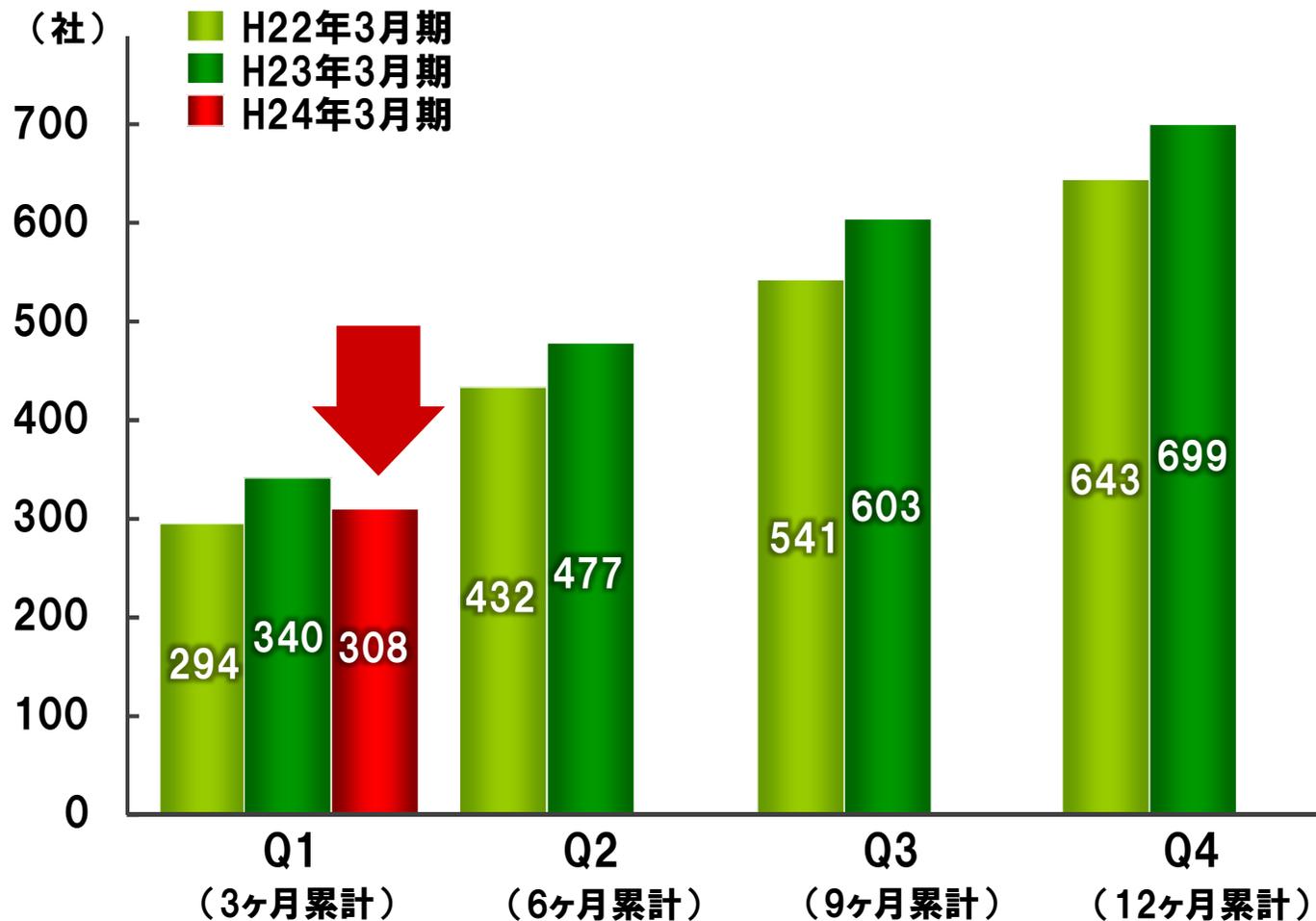
タイアップ型
(前年同期比+31.1%)

※タイアップ型の売上には、記事企画、フィジカルイベント、調査などの売上が含まれます。

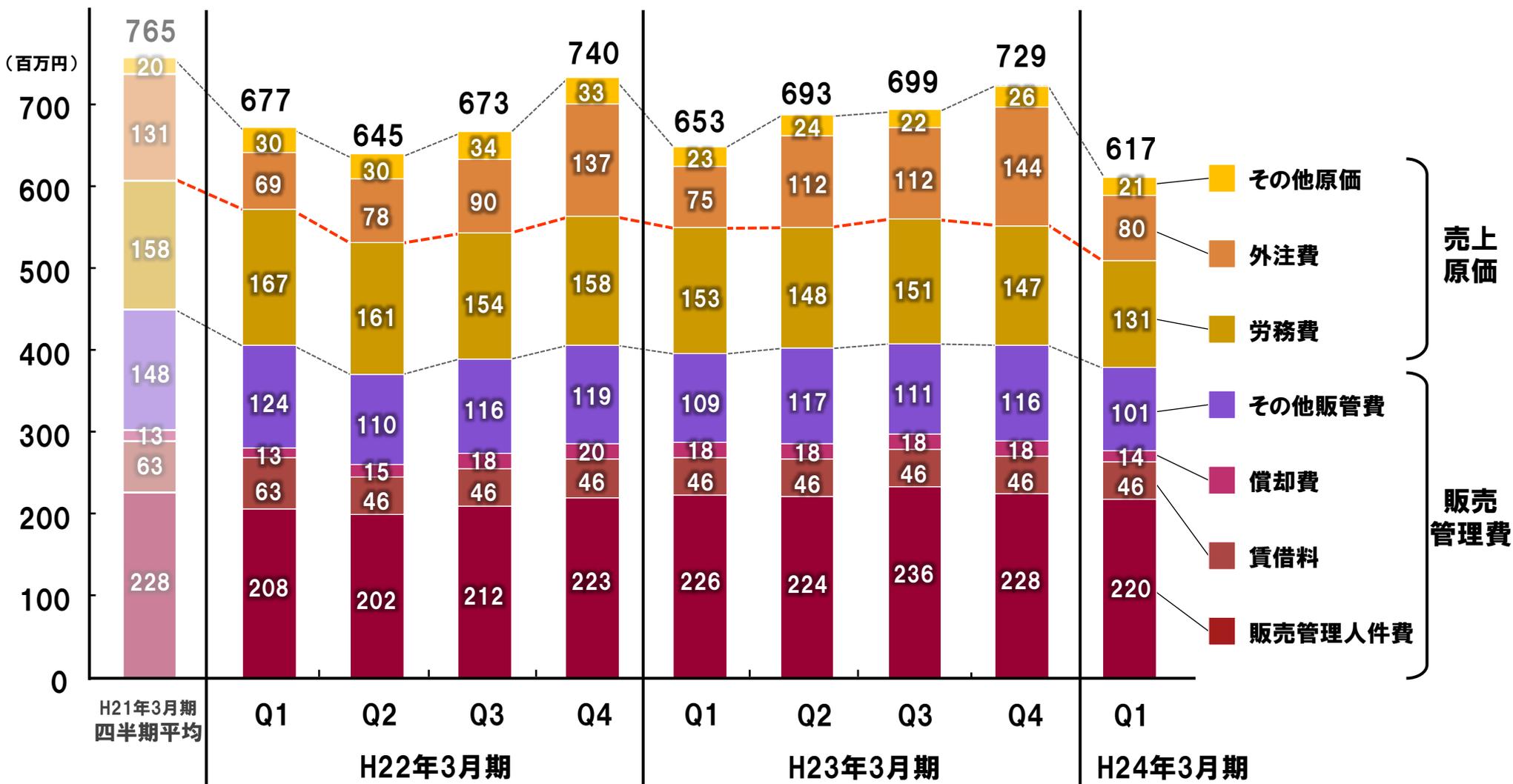
ディスプレイ型
(前年同期比+3.1%)

※ディスプレイ型の売上には、バナー広告、メール広告、アフィリエイト広告などの売上が含まれます。

当四半期の前年同期比 $\Delta 9.4\%$ (32社減)



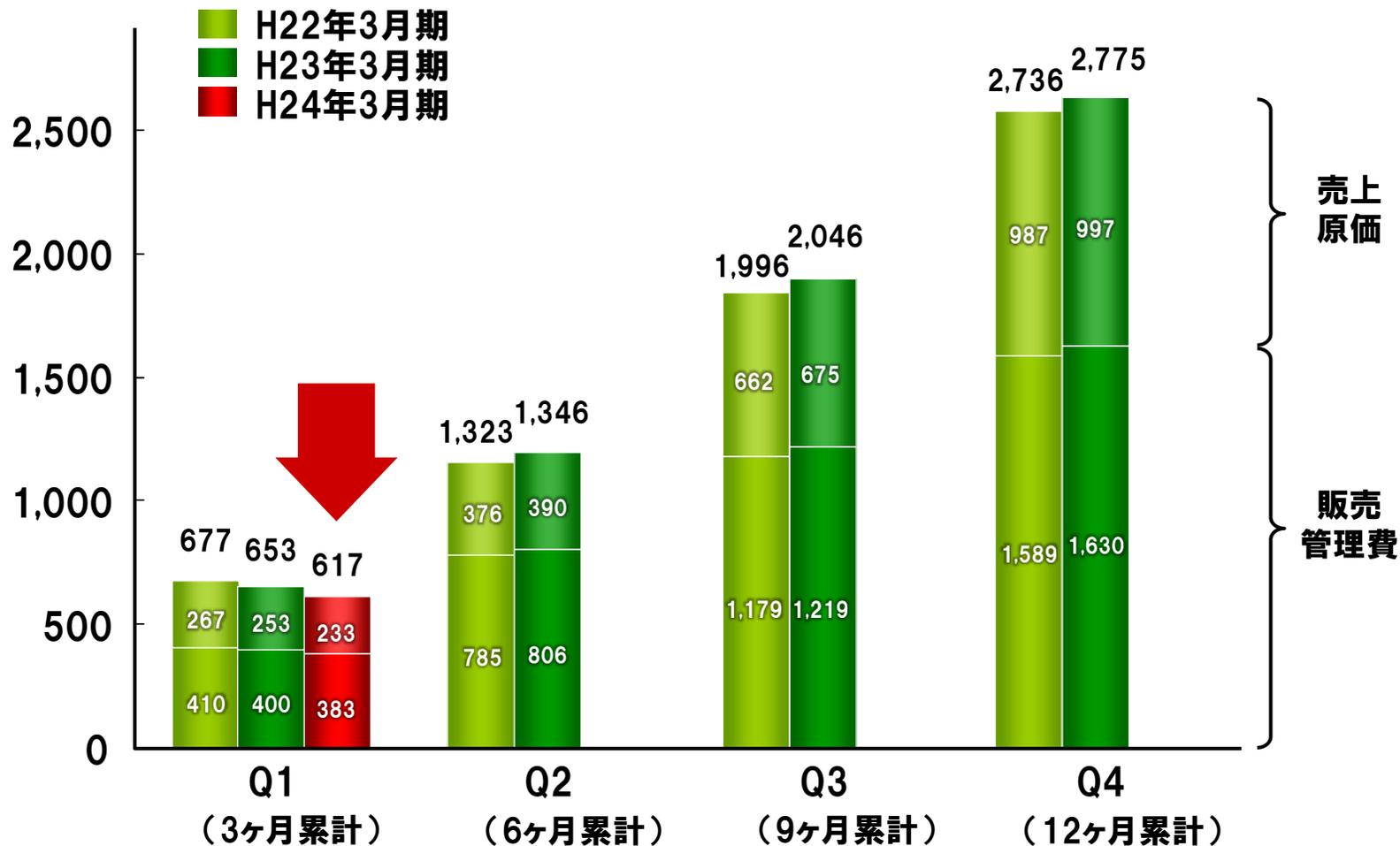
売上原価、販管費の推移(連結・四半期)



売上原価、販管費の推移(連結・累積)

当四半期の総コスト前年同期比 $\Delta 5.6\%$

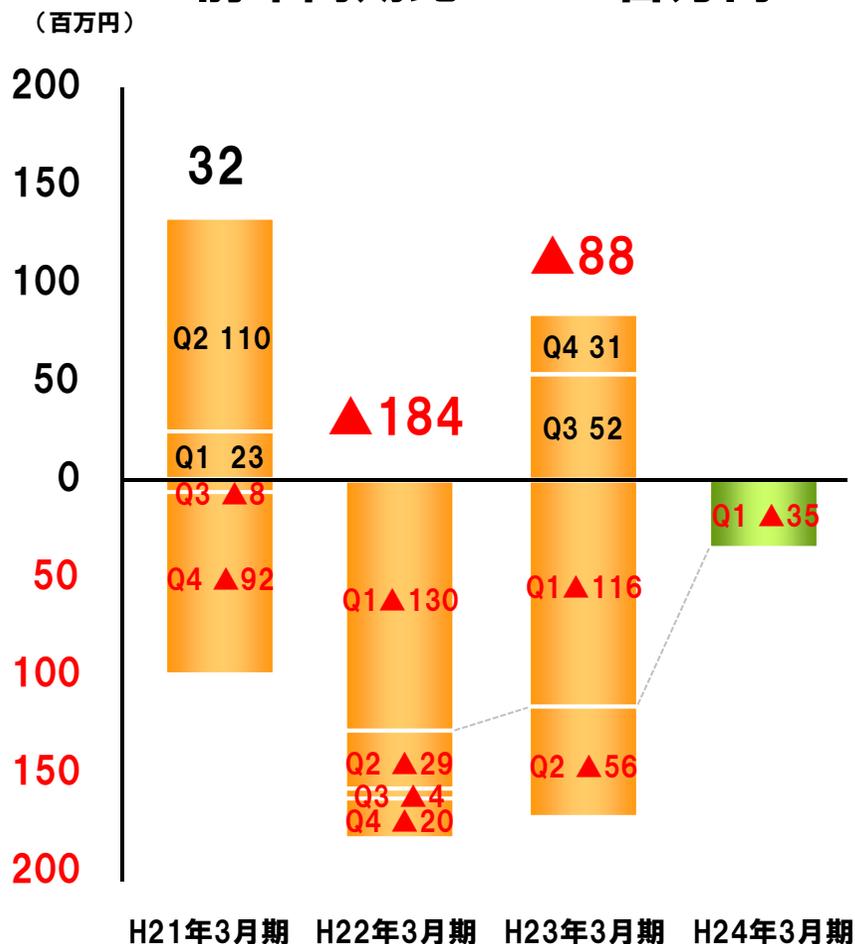
(百万円)



営業利益・経常利益の推移(連結)

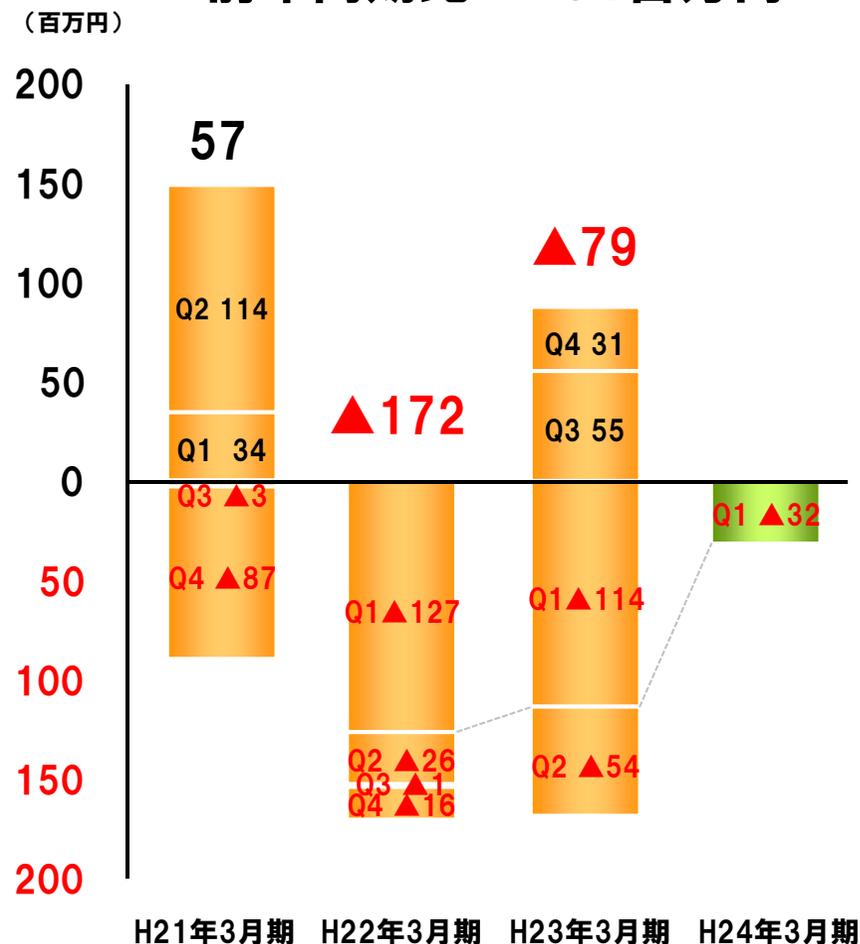
第1四半期 営業利益 ▲35百万円

前年同期比 +81百万円



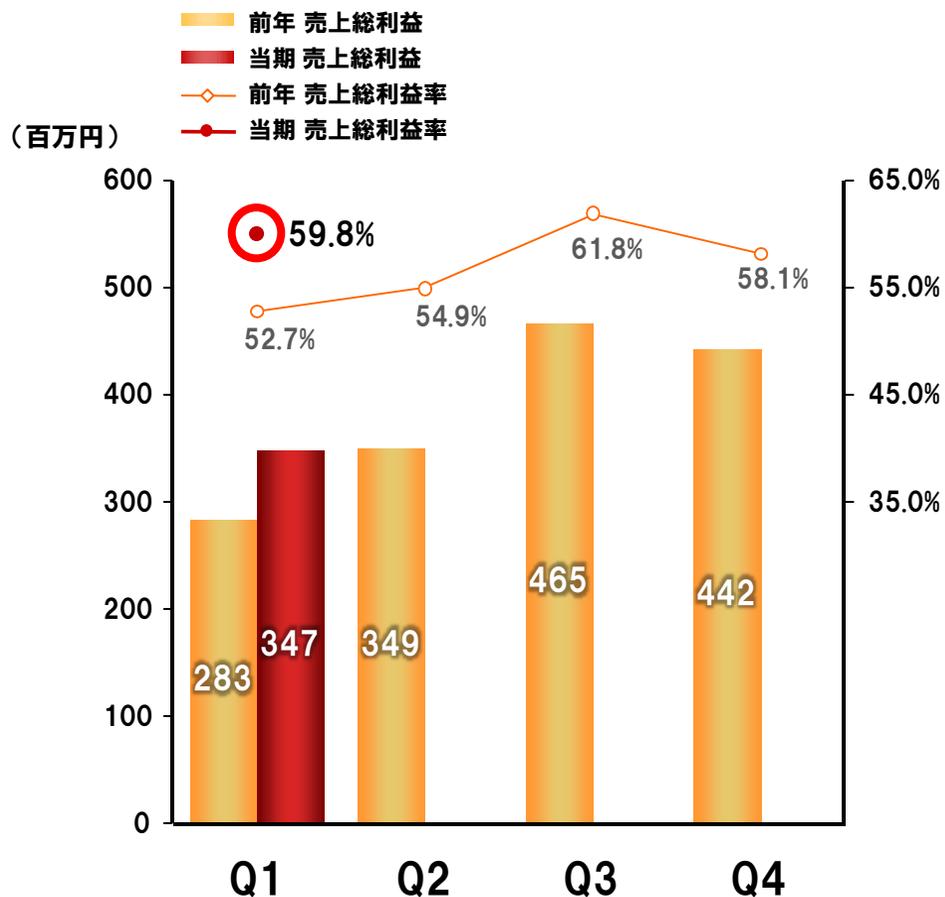
第1四半期 経常利益 ▲32百万円

前年同期比 +81百万円

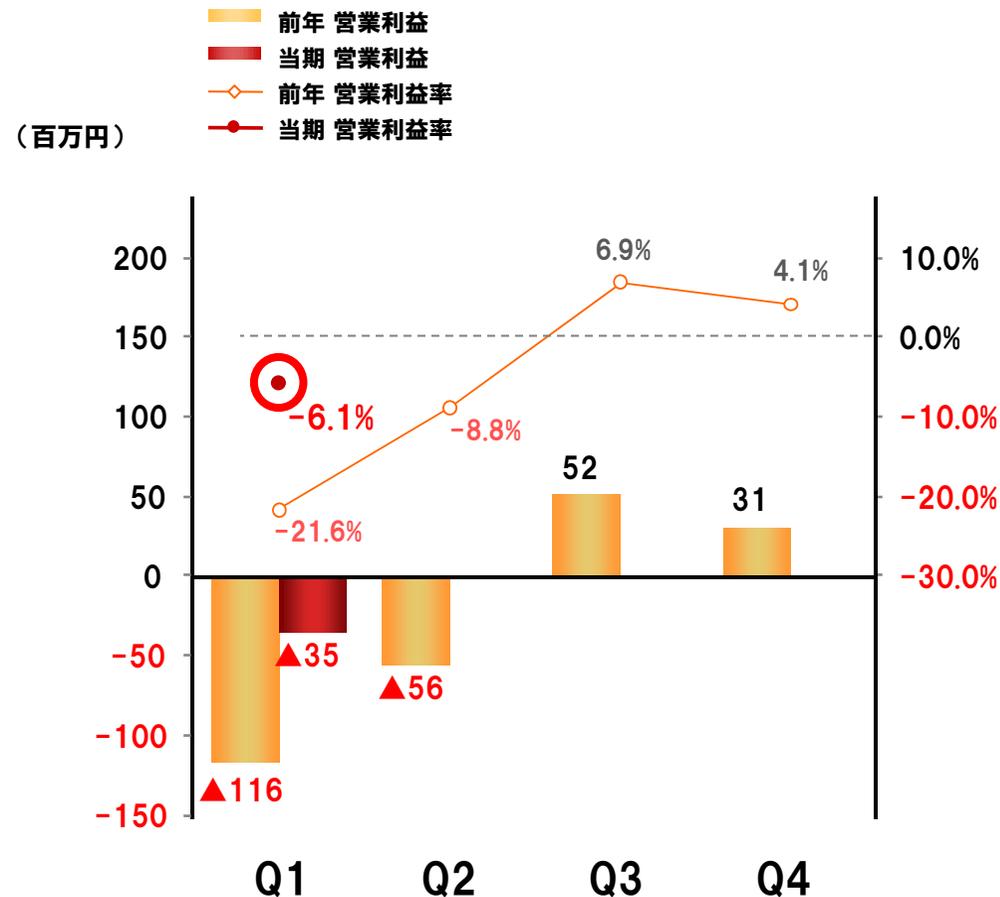


売上総利益・営業利益の推移(連結・四半期)

売上総利益・売上総利益率の推移(四半期)

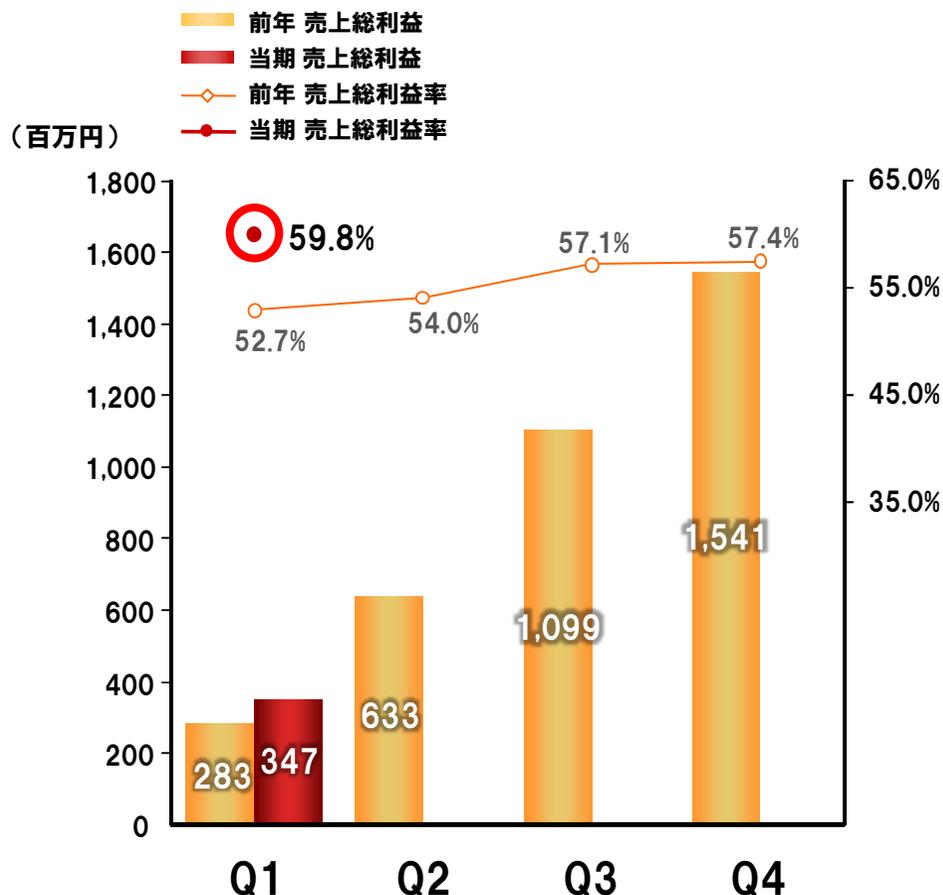


営業利益・営業利益率の推移(四半期)

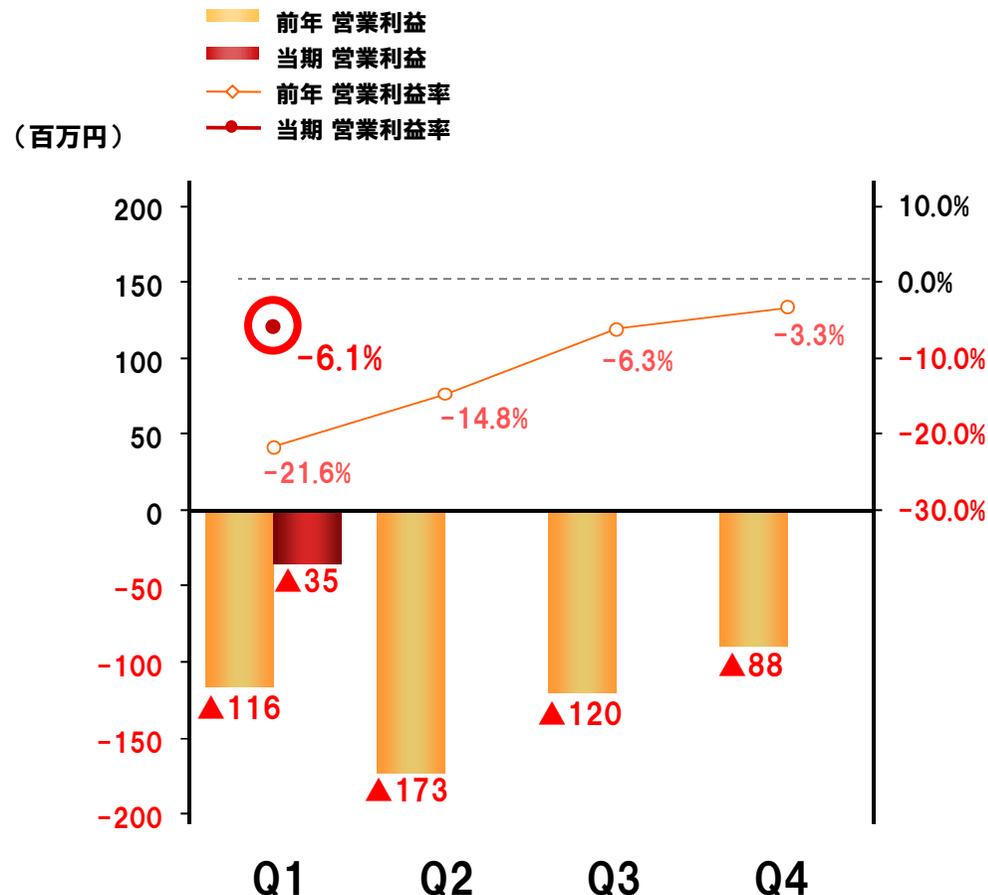


売上総利益・営業利益の推移(連結・累積)

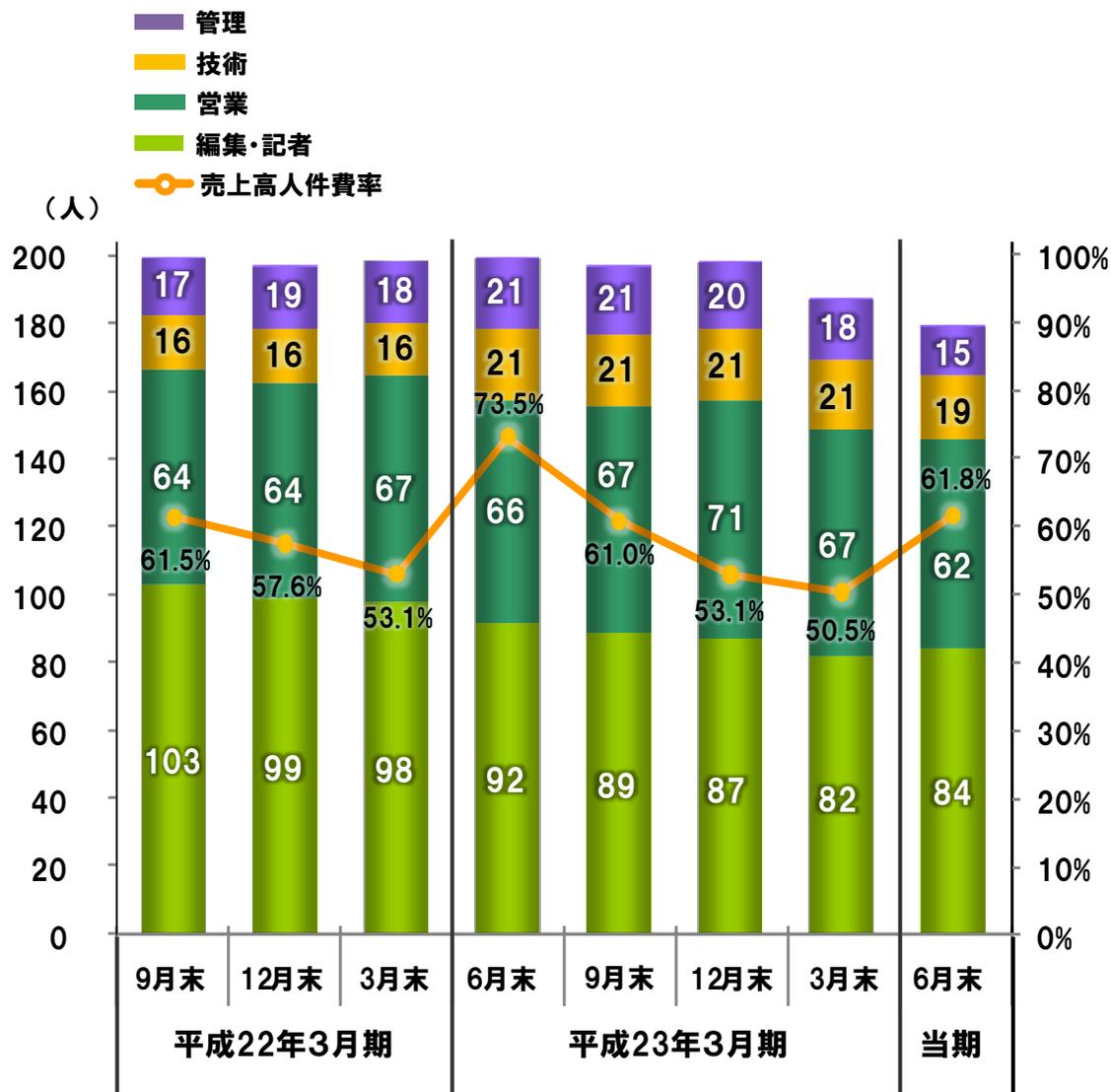
売上総利益・売上総利益率の推移(累積)



営業利益・営業利益率の推移(累積)

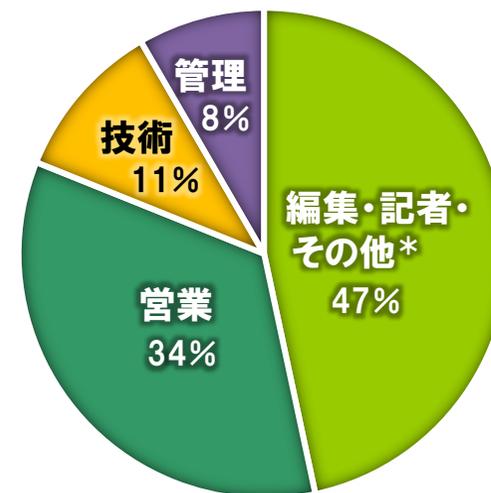


従業員数の推移(連結)



	人数	構成比	前年同期比増減率
編集・記者・その他*	84	47%	▲8.7%
営業	62	34%	▲6.1%
技術	19	11%	▲9.5%
管理	15	8%	▲28.6%
合計	180	100%	▲10.0%

*デザイン、マーケティング要員を含みます。



注: 売上高総人件費率 = $\frac{【販管費】人件費 + 【原価】労務費}{売上高} \times 100$

要約: キャッシュ・フロー計算書(連結)

(百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲30	▲22
投資活動によるキャッシュ・フロー	79	▲18
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	▲0
現金及び現金同等物の増減額	47	▲42
現金及び現金同等物の期首残高	1,458	1,480
現金及び現金同等物の期末残高	1,506	1,438

要約:貸借対照表(連結)

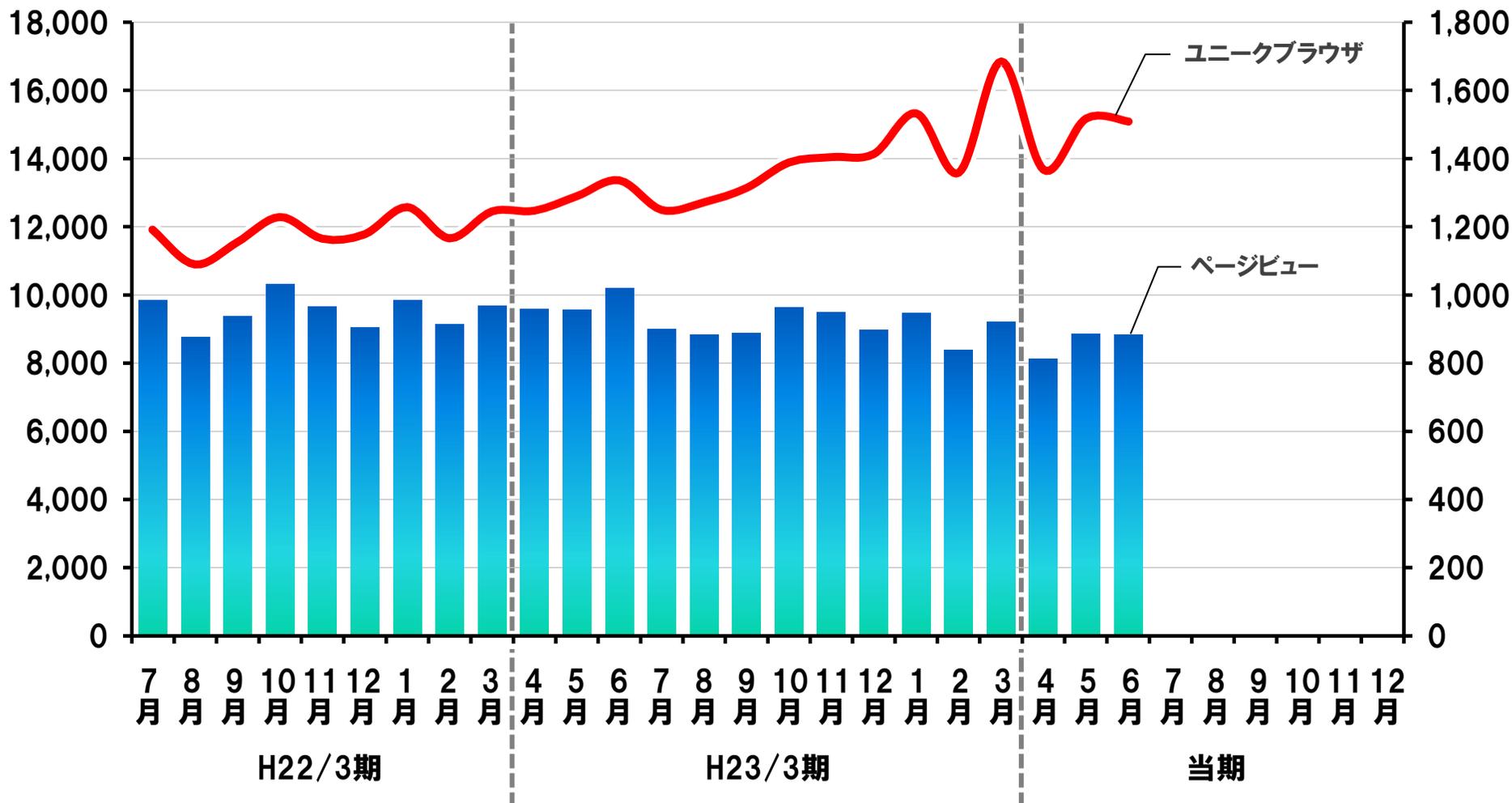
(百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (平成23年6月30日)	増減額
流動資産合計	2,771	2,646	-124
現金及び預金	1,180	1,138	-42
受取手形及び売掛金	457	330	-127
有価証券	998	1,000	+1
固定資産合計	1,072	1,049	-22
有形固定資産	107	101	-6
無形固定資産	233	223	-10
投資その他の資産合計	731	724	-6
資産合計	3,843	3,695	-147
流動負債合計	349	225	-124
未払法人税等	10	4	-5
賞与引当金	132	46	-85
負債合計	383	258	-125
資本金	1,620	1,620	0
資本剰余金	1,664	1,664	0
利益剰余金	194	169	-24
自己株式	-44	-44	0
株主資本合計	3,435	3,410	-24
其他有価証券評価差額金	-0	-0	0
新株予約権	20	23	3
純資産合計	3,459	3,437	-22
負債純資産合計	3,843	3,695	-147

運営するメディアの規模

(万ページビュー)

(万ユニークブラウザ)

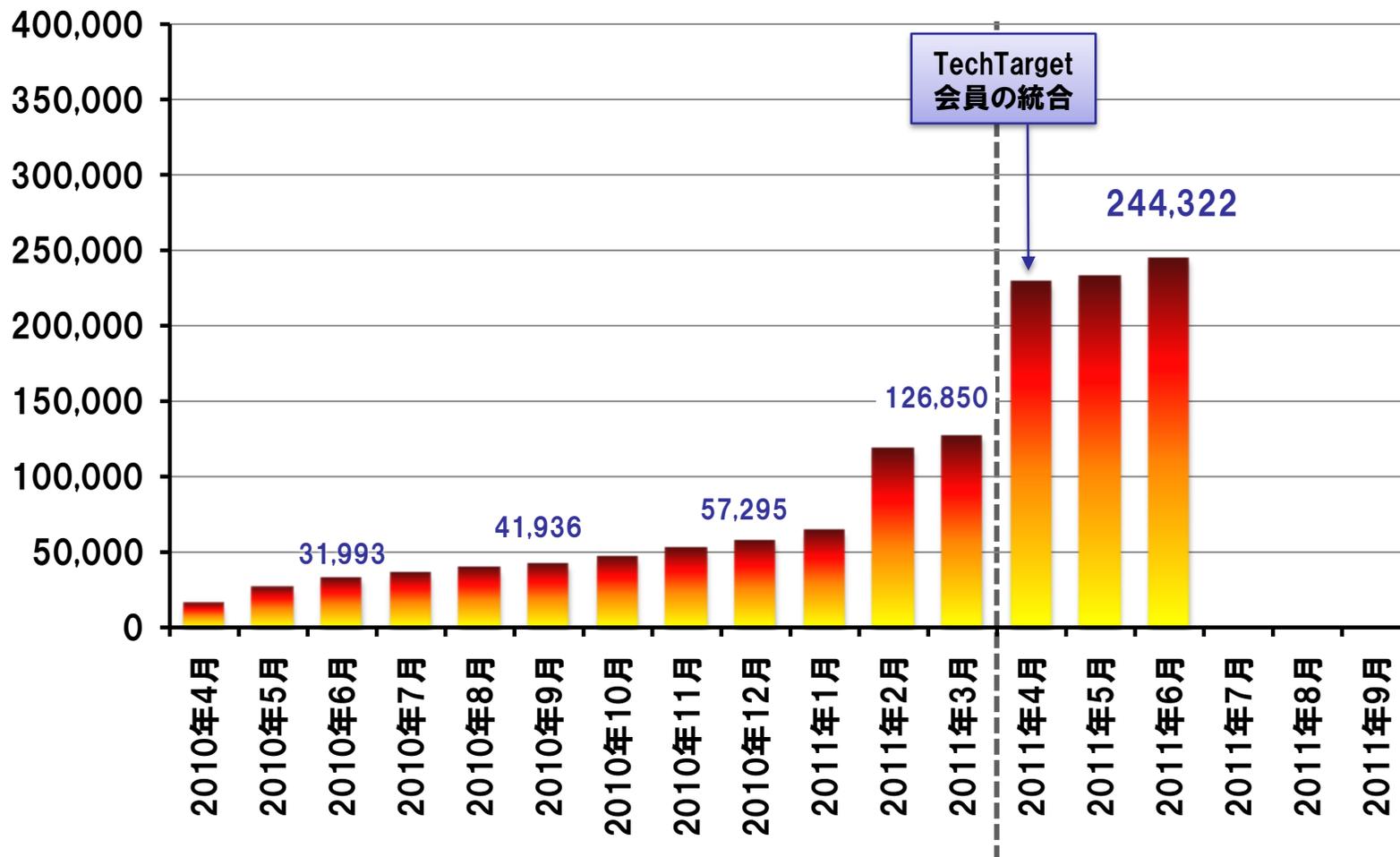


※ zoomeのメディア規模は加算していません。

※ 提供しているスマートデバイス向けメディアアプリの数値は加算していません。

《参考》アイティメディアID延べ会員数推移

(人)



アイティメディアIDとは、当社が提供する会員登録制の各種サービスやコンテンツを利用するための当社の共通IDサービスです。「PDF出力対応プリント」や「記事アラート」、各種メールマガジンなど、さまざまなサービスが1つのアカウントで利用できます。



ITmedia Inc.

分野別業績概要と取り組み

平成 23 年 7 月 27 日

アイティメディア株式会社

証券コード:2148 東証マザーズ

セグメントおよびメディア分野

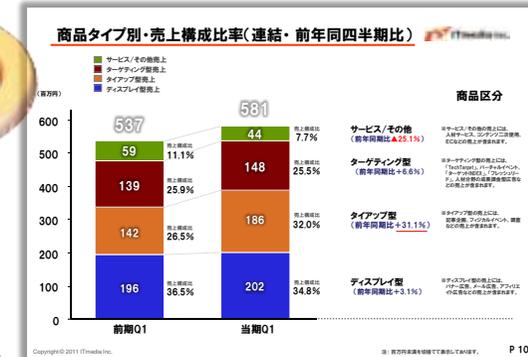
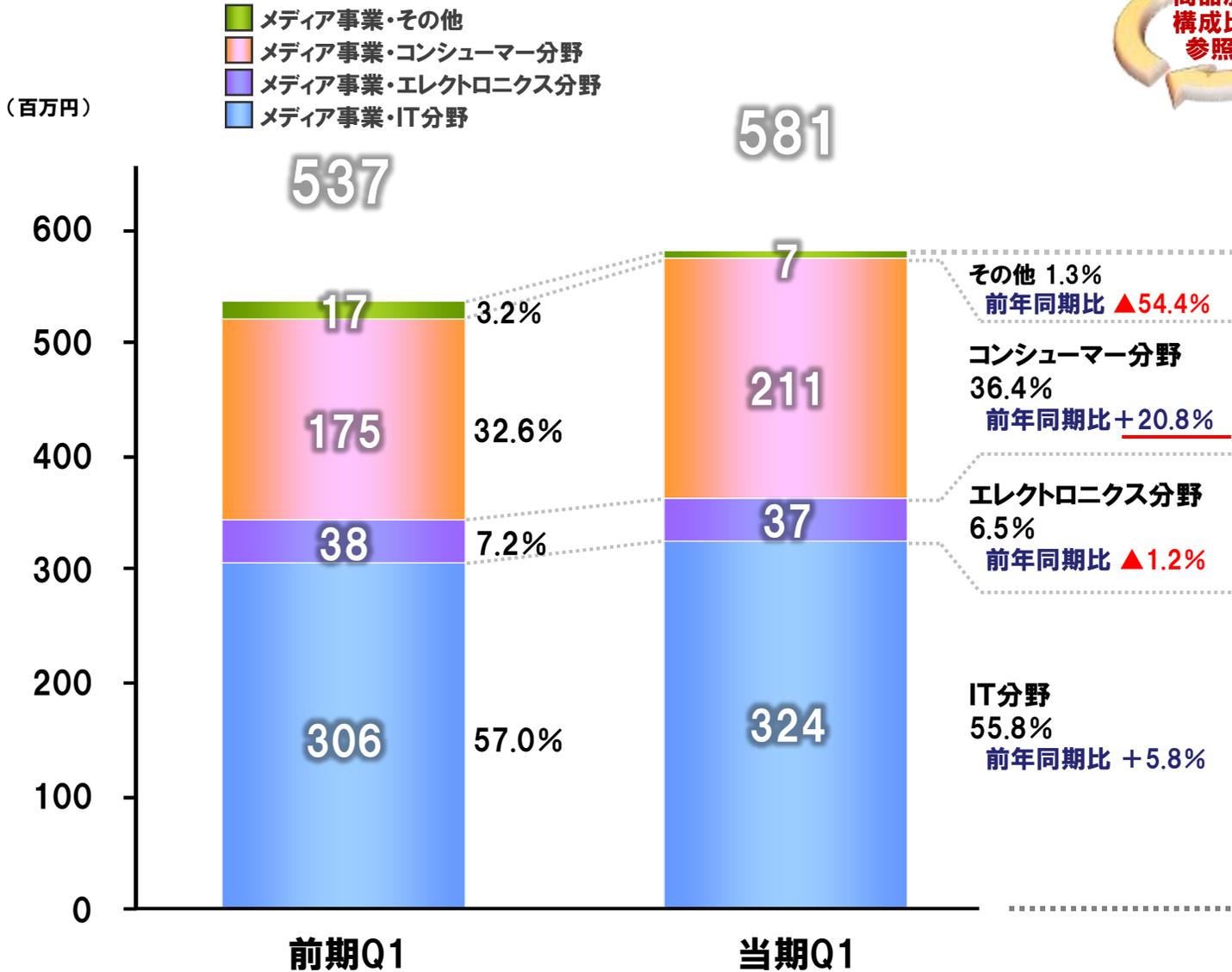
セグメント	メディア分野	主要なメディア・サービス	
メディア事業	IT分野	IT技術者向け専門情報	@IT、@IT自分戦略研究所 ほか ※1
		IT業界関連ニュース	ITmedia ニュース ※2
		ビジネス視点のIT専門情報	ITmedia エンタープライズ
		ビジネスリーダーの会員性コミュニティ	ITmedia エグゼクティブ
		会員向けIT製品/サービス購買支援	TechTarget ジャパン
	エレクトロニクス分野	製造業技術者/管理者向け専門情報	@IT MONOist、EE Times Japan
	コンシューマー分野	ビジネスパーソン向け情報	Business Media 誠、誠Biz.ID ほか
		デジタル関連機器情報	ITmedia +D(PC USER、Mobile ほか)
		インターネット カルチャー情報	ねとらぼ、ライブガイド
		ミュージック・エンタテインメント情報	BARKS
		動画投稿コミュニティ	zooome ※3
	その他	スマートデバイス向けアプリ	ITmedia for iPhone/Androidほか
		CGM(コンシューマ・ジェネレイテッド・メディア)	zenback キーワーズ on ITmedia

※1:「@IT自分戦略研究所」は、当期より人材メディア分野からIT分野に移管しました。

※2:「ITmedia ニュース」は、当期よりコンシューマー分野からIT分野に移管しました。

※3:「zooome」は、当期第2四半期にすべてのサービスを終了する予定です。

分野別・売上構成比率(連結・前年同期比)

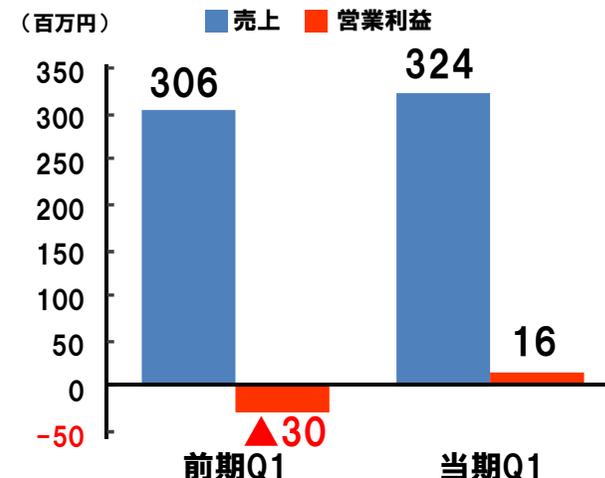


メディア事業
前年同期比 +8.3%

◇ 平成24年3月期 第1四半期の事業動向

- ・ 前年同四半期比 増収・黒字転換
 - 大手IT顧客からの出稿が増加
 - 中堅・中小顧客からの出稿が減少
 - 固定費削減により利益率改善
- ・ タイアップ型商品の売上拡大
 - 「クラウド」テーマのタイアップ好調
- ・ メディア力の強化
 - 企業向けIT関連ニュースの強化
 - TechTarget会員 四半期あたり獲得数過去最大

H24/3期 第1四半期業績



◇ 平成24年3月期 第2四半期以降の施策

- ・ 利益重視の事業運営
 - 売上は前年同Q並みを想定、固定費削減で利益増を目指す
 - 震災影響はわずかながら残るものの、限定的
- ・ タイアップ型・ターゲティング型商品の売上拡大
 - 「BCP」「節電」テーマでのタイアップ型商品強化
 - TechTargetの販売強化
- ・ メディア力の強化
 - TechTargetに「スマートモバイル」コーナー開設
 - 第2回バーチャルEXPOを9月に開催

広告主数の推移



注1: 売上高・営業利益は百万円未満を切捨てて表示しております。
 注2: 広告主数にはEC売上などの顧客数および売上が含まれておりません。

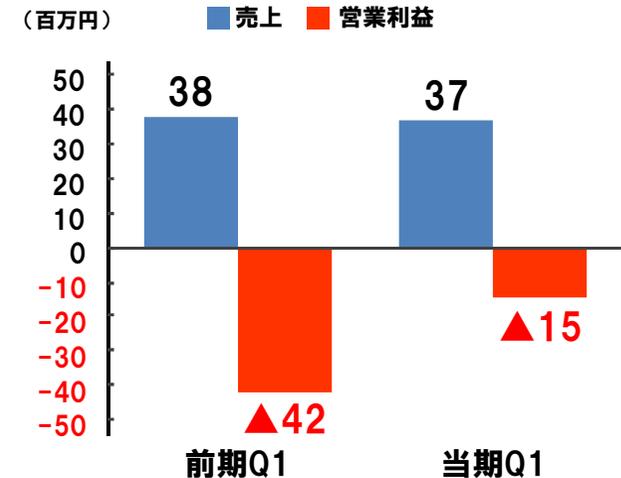
◇ 平成24年3月期 第1四半期の事業動向

- ・ 前年同四半期に比べ、赤字幅縮小
 - 震災の影響により、海外顧客の出稿が一時的に減少
 - 黒字化に向け、業務改善を実施
- ・ 商品力の強化
 - テーマ別コーナーの sponsor 商品を5月リリース
- ・ メディア力の強化
 - 電気自動車、スマートグリッドをテーマとした「環境技術フォーラム」開設
 - 分野別メールマガジンを開始
(電子機器・組込み、メカ設計・生産管理、環境技術)

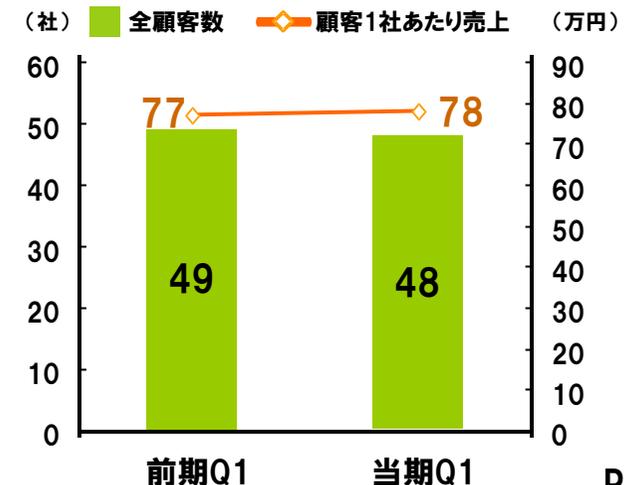
◇ 平成24年3月期 第2四半期以降の施策

- ・ 「EDN Japan」事業譲り受けによる業績拡大
 - エレクトロニクス分野の対象読者層を拡大
 - 早期の黒字化を目指す
- ・ 商品力の強化
 - プロファイル提供型商品の販売開始
 - 同分野でのバーチャルイベント販売強化
- ・ メディア力の強化
 - 「EE Times Japan」と「EDN Japan」の電子版統合
(読者数を4.5万人から約7万人へ拡大)

H24/3期 第1四半期業績



広告主数の推移

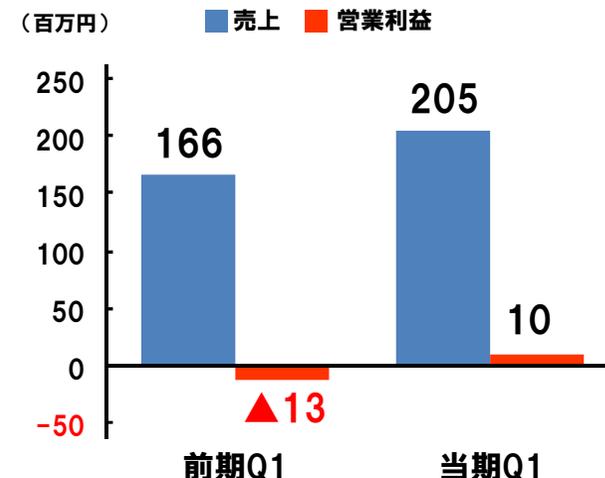


注1: 売上高・営業利益は百万円未満を切捨てて表示しております。
注2: 広告主数にはEC売上などの顧客数および売上が含まれておりません。

◇ 平成24年3月期 第1四半期の事業動向

- ・ 前年同四半期比 増収・黒字転換
 - スマートフォン関連市場での売上拡大
- ・ ディスプレイ型・ターゲティング型商品が好調
 - ディスプレイ型広告売上が回復
 - 「ターゲットINDEX」が前年同Q比で売上成長
- ・ メディア力の強化
 - ネットカルチャーメディア「ねとらぼ」4月開設
 - デジタル機器トレンドメディア「ITmedia ガジェット」4月開設

H24/3期 第1四半期業績



◇ 平成24年3月期 第2四半期以降の施策

- ・ 売上の継続拡大
 - スマートフォン関連市場での売上拡大は継続
- ・ 商品力の強化
 - アイティメディアID会員向けターゲティングメール販売強化
 - プロファイル提供型商品開発
- ・ メディア力の強化
 - スマートフォン、電子書籍関連メディアの強化
 - ビジネス系メディアの強化

広告主数の推移



注1: 売上高・営業利益は百万円未満を切捨てて表示しております。
 注2: 広告主数にはEC売上などの顧客数および売上が含まれておりません。
 注3: 表示している数値は連結相殺額を含みません。

◇ 平成24年3月期 第1四半期の事業動向

- ・「Biz誠 for Android」4月リリース
- ・「ITmedia for iPhone / Android」に「復興スマートジャパン」チャンネルを追加



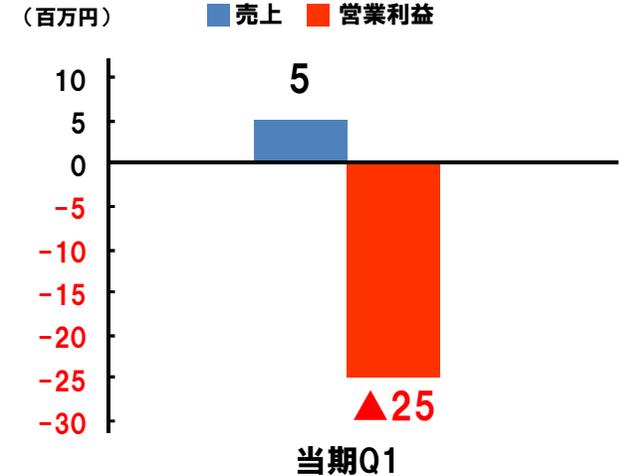
- ・スマートデバイス向けアプリ累積ダウンロード数
前Q比**163,482**増(+23.3%)

◇ 平成24年3月期 第2四半期以降の施策

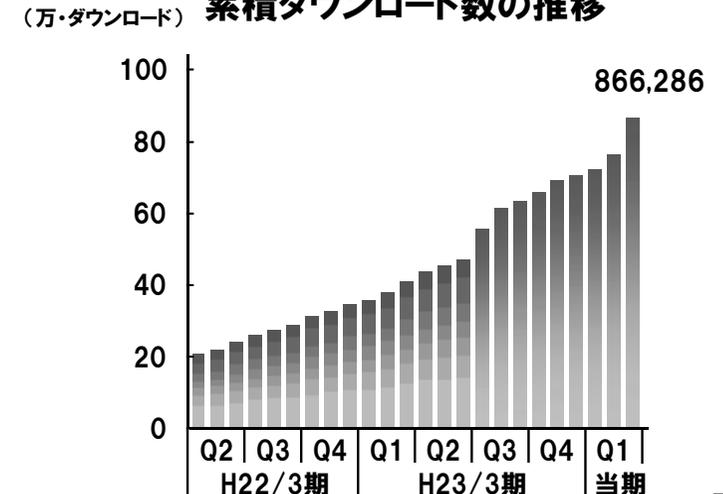
- ・新メディアアプリ「ONETOPI」リリース(7月)
- ・主要アプリの新ディスプレイ型商品を販売開始(7月)
- ・既存Webメディアのアプリ化を推進



H24/3期 第1四半期業績



スマートデバイス向けアプリ 累積ダウンロード数の推移



注1: ダウンロード数は四半期末時点の累計数です。
注2: 売上高・営業利益は百万円未満を切捨てて表示しております。



ITmedia Inc.

平成24年3月期業績予想 および当期経営方針

平成 23 年 7 月 27 日

アイティメディア株式会社

証券コード:2148 東証マザーズ

• 連結業績の営業黒字化

- 売上予想の着実な達成を継続
- 前期に行った経営合理化によるコスト削減効果を確認
- 不採算事業の統廃合など収益性改善の取組みを継続

• 継続的な成長力の回復、事業規模の拡大

- 期初に組織改編し、利益貢献部門と開拓部門を明確に分離
- スマートメディア ビジョン実現に向けた最初のメディアを投入

子会社zooomeの事業撤退

平成23年7月21日 子会社zooome株式会社が運営する動画投稿 コミュニティメディア運営事業から撤退することを決定

(zooome社はメディア閉鎖等の諸手続きが完了した時点で会社を解散する予定)

zooomeに関するこれまでの経緯



- 2008年10月 : 動画コンテンツの需要増加を背景に、新たな顧客の獲得を見込んで子会社化
- 2009年 6月 : 当社ゲーム関連メディア「ITmedia Gamez」と動画・情報共有コミュニティを開設
- 9月 : 有料サービスによる個人課金を開始
- 2010年 6月 : 利用者が制作する動画コンテンツを活用したビジネスモデルの模索
- 7月 : 当社主催の大型バーチャルイベントの映像制作協力
- 2011年 3月 : 当社のゲーム関連メディア「ITmedia Gamez」が終了
- 7月 : zooomeの事業の撤退を決定し発表

《参考:前期の業績》

	zooome社	当社連結	zooome社の割合
売上高	41百万円	2,686百万円	1.5%
営業利益	▲69百万円	▲88百万円	—
経常利益	▲69百万円	▲79百万円	—

当期連結業績予想

単位:百万円

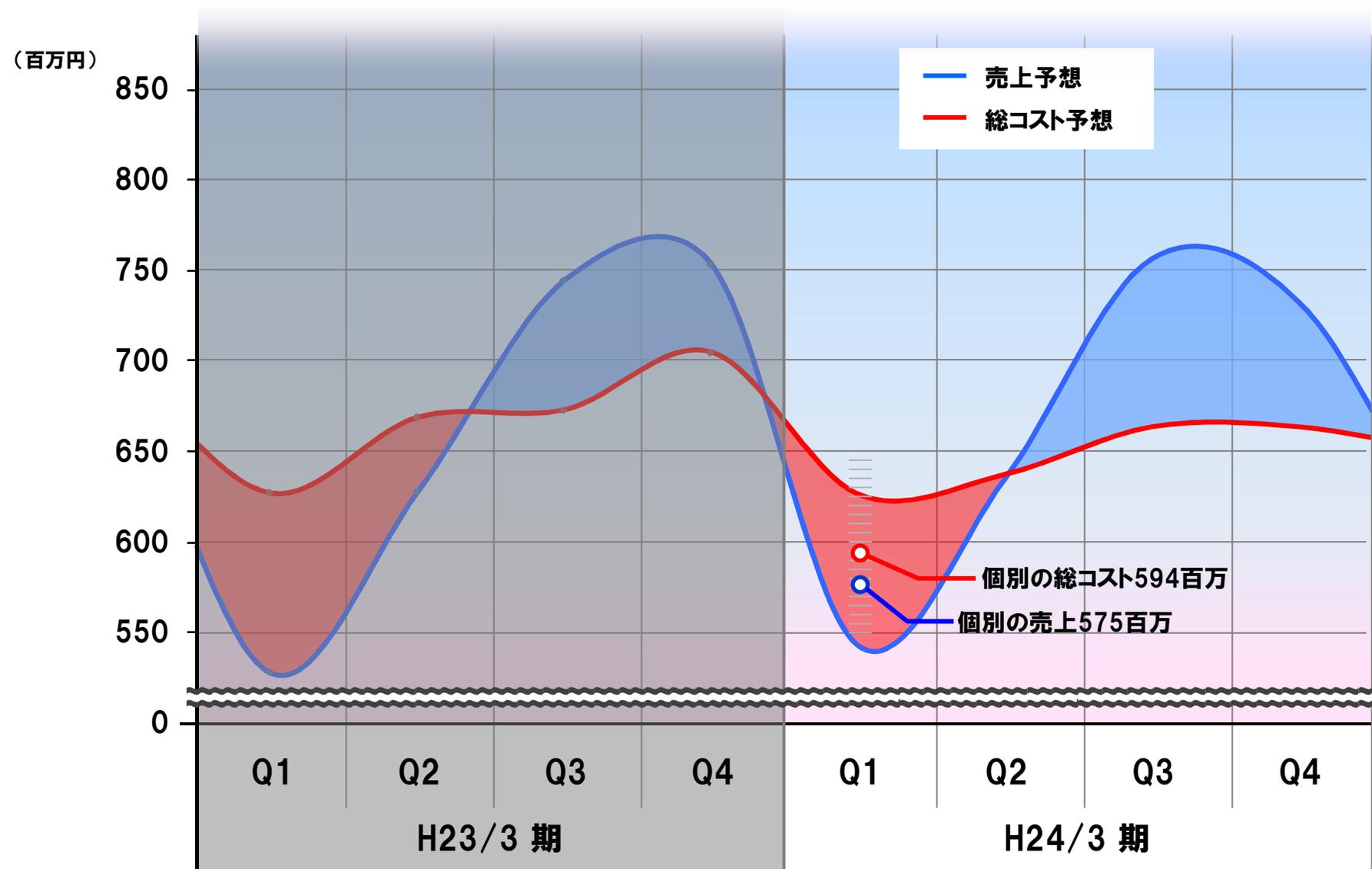
上期	売上	営業利益	経常利益	当期純利益
当期予想	1,185	▲115	▲111	▲112
前期実績	1,173	▲173	▲168	▲179
前年差異	+11	+57	+57	+67

下期	売上	営業利益	経常利益	当期純利益
当期予想	1,494	133	136	134
前期実績	1,513	84	89	▲22
前年差異	▲18	+48	+46	+156

通期	売上	営業利益	経常利益	当期純利益
当期予想	2,679	17	25	22
前期実績	2,686	▲88	▲79	▲201
前年差異	▲6	+106	+104	+223

- ※ 上記の業績予想は、発表日時点(平成23年4月27日)において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。
- ※ 平成23年3月11日に発生しました東日本大震災による当社グループへの人的及び物的被害はありませんでしたが、当該震災に起因する当社グループの収益への影響につきましては、継続的に顧客の業務状況等の情報収集、分析を行い、今後、当社グループの業績に重大な影響が見込まれる場合は速やかに開示いたします。
- ※ 平成23年7月21日に公表しました、子会社zoomの事業撤退が当社連結業績に与える影響につきましては、現在、撤退後の当社グループ内でのリソースの再配分等を検討中であるため、今後、業績に与える影響が判明し次第、速やかにお知らせいたします。

業績予想のトレンドイメージ(個別)



No.1 ネットメディア



旧来の
メディアビジネス



ITmedia



新ITmedia

SB(出版事業)時代

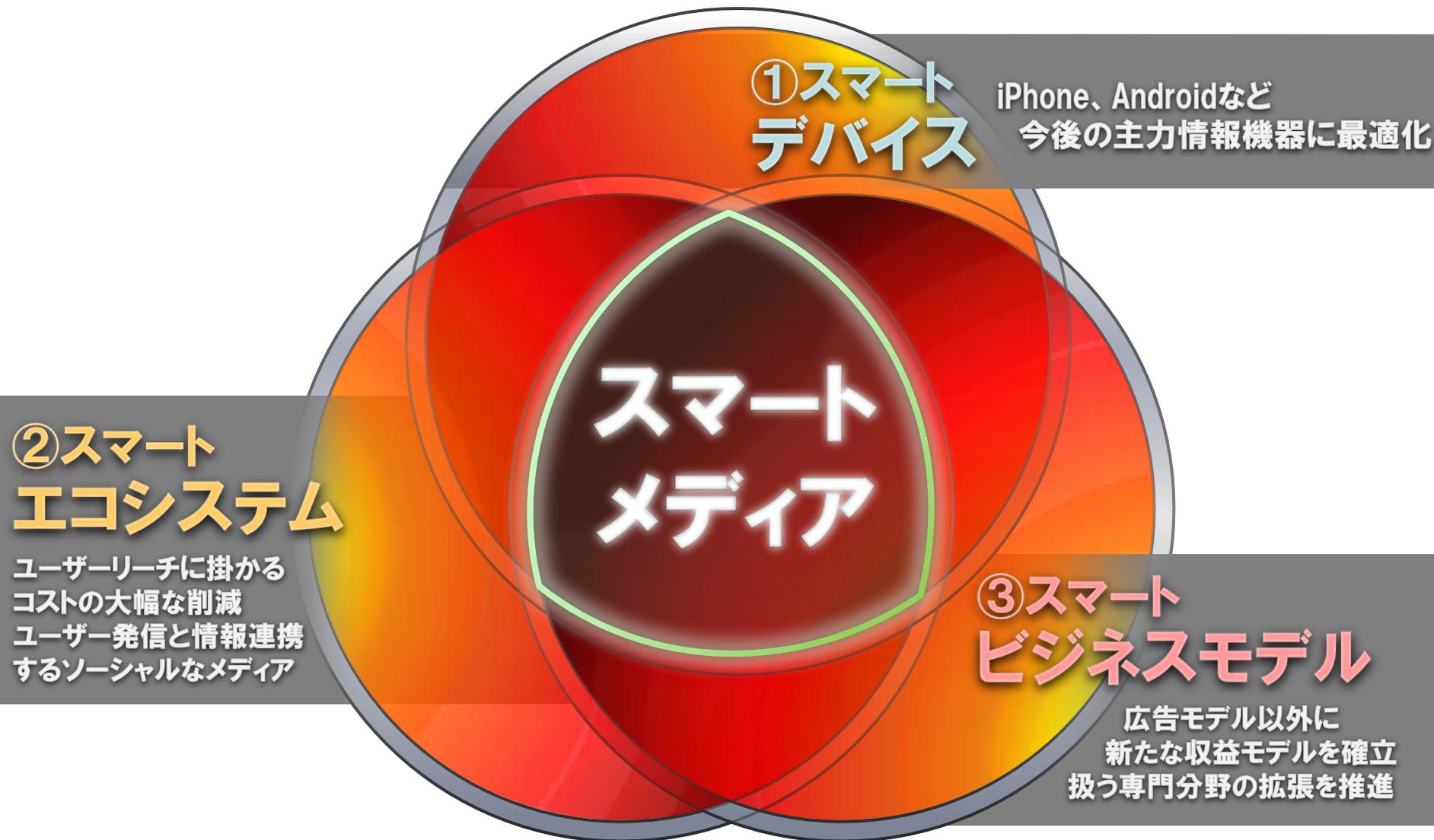
旧パラダイム

~2010年

ネットパラダイム

2011年~

スマートパラダイム





※7月26日に公開した「ONETOPI」はAndroid端末向けリーダーアプリです。
iPhone向けアプリの公開は今秋を予定しています。

「ONETOPI」とは、さまざまなジャンルのトピックについて、キュレーターと呼ばれる専任解説者が価値の高い情報のみを選び、コメント付きで紹介するキュレーションメディアです。



スマートメディア構想新メディア「ONETOPI」

7月26日、当社が認定したキュレーターによる100トピックからスタート。今後は1万以上の専門トピックの開設をめざし、誰もがキュレーターになれる仕組みを設けることにより、幅広くジャンルをカバーします。

ONETOPI トピック例

トピック	キュレーター
原発・放射線 復興	津田大介氏(メディアジャーナリスト)、 小嶋裕一氏(SHARE FUKUSHIMA/MIAU幹事会員)
佐々木俊尚	佐々木俊尚氏(ITジャーナリスト)
SEO	渡辺隆広氏(株式会社アイレップ 取締役CSO / SEM総合研究所所長)
大学生協	白石昌則氏(「生協の白石さん」著者。大学生協東京インターカレッジコープ 目白店 店長)
注目データ	衣袋宏美氏(株式会社クロス・フュージョン代表取締役)
地震	大木裕子氏(東京大学地震研究所出身の元編集者)
iPhone	松尾公也(MacUserの元編集長)
Android	+D Mobile編集部(当社が運営するモバイル総合情報メディアの編集部)
Facebook	上田修子氏(フリーランスのテクニカルライター。「はじめて仕事で活用するビジネス・フェイスブック」著者)
セキュリティ	新倉茂彦氏(有限会社ティーシーニック代表)
Beauty	TinkerbellaSUKA(フリーランスのメイクアップアーティスト)
カレー	飯塚敦氏(フリーランスのライター。カレーに特化したブログを運営)
おもちゃ	SPプランナー榎本氏(おもちゃに詳しいセールスプロモーションプランナー)
石神井	ジェット☆ディスク氏(石神井在住のビデオブロガー)ほか



メディアの革新を通じて 情報革命を実現し、社会に貢献する

- ✓ 専門性・信頼性の高い情報選択により、知恵と知識の向上、情報格差の解消に貢献します。
- ✓ テクノロジーの進化と共にメディア事業を革新し続けます。
- ✓ 社会的知識基盤としての情報コミュニティを提供します。



ITmedia Inc.

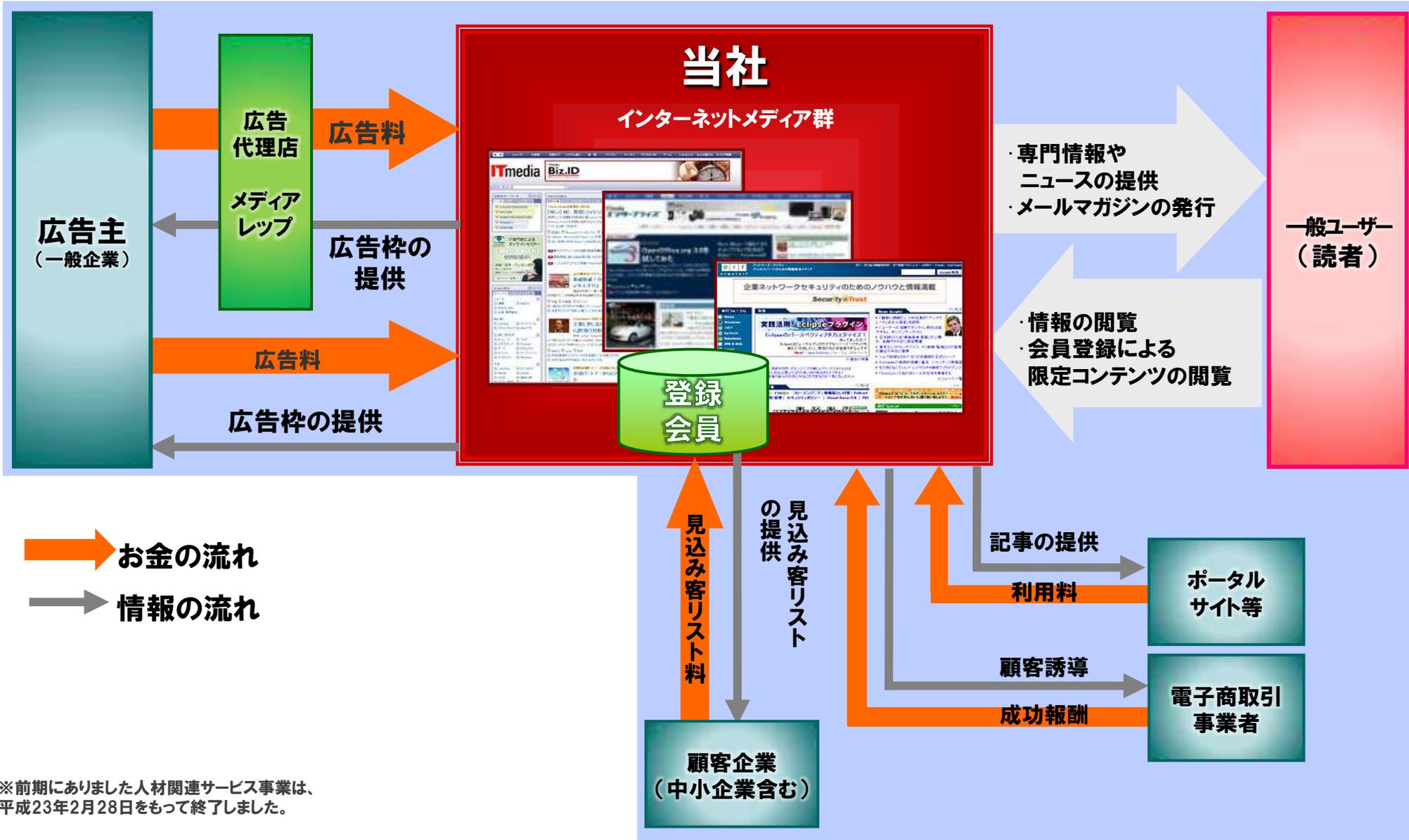
ご参考資料：アイティメディアとは ビジネスモデル及び会社概要

平成23年7月27日

アイティメディア株式会社

証券コード:2148 東証マザーズ

当社のビジネスモデル



※前期にありました人材関連サービス事業は、平成23年2月28日をもって終了しました。

アイティメディアの運営する主なメディアとサービス



設立年月日	1999年12月
資本金	16億20百万円（平成23年6月30日現在）
代表者	代表取締役社長 大槻 利樹
所在地	東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル7F
事業内容	インターネット専門メディアの開発と運営
従業員数	180名（平成23年6月30日現在・連結）
主要株主	ソフトバンク メディア マーケティング ホールディングス（株） ヤフー（株）他

IT, on the road.



アイティメディア株式会社

東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル7階
TEL.03-6824-9393 FAX.03-3214-1631

証券コード:2148 東証マザーズ